

空き家に棲む ふしぎな猫 その14

有川しりあ



あたし
年だから
キカイに
めっぼう
弱くて

あとで
ゆつくりメール
してみますよ

あ…
おじいさん



ん？ 表が
騒しいの



ここ数年
みるように
なった
はじめ白髪と
思ったが…

夏の皮膚病かの

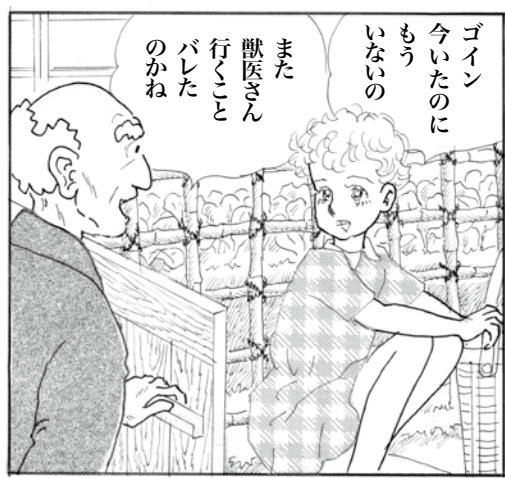


おーい
行水
するか



動物は
そういうのを
察知する
からの

朝から
きよどー
ふしん
なんだよ



ゴイン
今いたのに
もう
いないの
また
獣医さん
行くこと
バレた
のかね



おまえ
かー子か？
久しぶり
じゃの
あれ、また
ずいぶんと
やつれたな



おふも



だが
変わら
ず
ひょうきんな
動きじゃな

や、ああ今年も
羽に白いものが…



こりや
生気を吸い
取られるわな

おおう そうか
今年は 2羽
育てておるのか

ギャアギャア





今ではない いつか…と
ここではない どこか…かあ

今の時代、
不安や不満があるのだろう
だが、賢気な気もするなあ

そもそも
思い出は 数年後
数十年後に懐かしむ
ものじゃあないのかね

つくりものの
思い出だから
モノクロームなのじゃ

むしろ 記憶の中では
色彩豊かに
キラめいておるぞ

おぼろげな
グインカ
?!
か

とっ とっ とっ



なんだか
寂しい話
じゃなあ

わしは
こちらに

じゃ



あ、やあ
すまん

年寄りの
遠い思い出が
よみがえっての

寝言で
笑ってる人
みたいだった

めんぼくない

あ、ところでなあ

近頃では
思い出は
あらかじめ
つくっておく
ものなのかね

あ、それ
今に
文句
タラタラな
人たちがゆーの

さっきの
おぼろげな
みたいなの
今じゃない
いつかの話
ばっか

そう
なのかね

おじさんたちは
言わんのかね

あーと…少し
ゆーかな

なんかねー
未来がもつと
不幸そーかも
しれないから
思い出を
つくっておくの



やはりな

届くわけがない…



やれと…

鴨捕り権兵衛
にはなれんな

ごりゃ
しほじく
戻らんのか

早く
帰って来いよ



みんな
心配してさー

おーい
ゴーン

なんじゃか
ほっとしている
わしがいた

手術は
したくない
じゃろな

おお チビどもが
にぎやかじゃ

ツクツク
ホウシの
声がちと
寂しいの

おまえ
たち
だけか
母さんは？

もう
子別れかの…

結局
ゴインは
朝になっても
戻らんかった

よ

あ…
おほまういじいちゃん